

平成 24 年度日臨技北日本支部医学検査学会（第 1 回）

終了の御礼

平成 24 年度日臨技北日本支部医学検査学会（第 1 回）は、平成 24 年 10 月 20 日（土）～21 日（日）、福島県福島市「コラッセふくしま」において社団法人福島県臨床衛生検査技師会が担当し開催しました。

本学会は、約 800 名の皆様にご参加をいただきお陰さまで無事盛會に終了することができました。これもひとえに、講師の先生方、座長の先生方、北日本支部幹事の皆様、北日本支部の各技師会会長様、賛助会員様並びに関係各位の暖かいご支援とご協力の賜物であり、実行委員を代表し心から御礼申し上げます。また、学会式典では、ご公務ご多忙のところご来賓の皆様にご臨席を賜り、ご祝辞を頂戴しましたこと厚く御礼申し上げます。

この度の学会は、北日本支部（会員約 8,000 名）として組織改変されてから初めての学会であり、この第 1 回学会を福島から開催させていただいた事は大変嬉しく、また光栄な事と思っています。

本学会のテーマは、「復興祈念 いまこそ飛翔のとき」としましたが、これは一日も早い復興と原発事故の早期収束を願い、また震災以降、全国の皆様から暖かい励ましと多大なご支援を頂いた事への御礼と、感謝の気持ちと、この福島から元気を発信する学会とすることで、恩返しをしたいという思いを込めた学会でありました。

今後は、医学検査の更なる精進を重ね、将来に渡り東北の被災地の皆様や福島県民の医療を支え、また健康を守り続けることを使命とし、世代を繋いで継続する所存であります。

皆様には、東北の被災地並びに福島県に対し、今後も末永いご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、益々のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

平成 24 年度日臨技北日本支部医学検査学会（第 1 回）

学会長 大花 昇